

令和2年5月20日

各位

会社名 フリージア・マクロス株式会社
代表者名 代表取締役社長 奥山 一寸法師
(コード：6343、東証第二部)
問合せ先 会計責任者 浅井 賢司
(TEL. 03-6635-1833)

業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成31年5月20日に開示した業績予想値と実績値との間に差異が生じたので、お知らせいたします。

令和2年3月期通期連結業績予想数値と実績値の差異(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 8,200	百万円 700	百万円 900	百万円 320	円 銭 7.11
今回実績値(B)	7,853	932	1,290	305	6.78
増減額(B-A)	△347	232	390	△15	—
増減率(%)	△4.2	33.1	43.3	△4.7	—
(参考)前期実績 (平成31年3月期)	7,738	712	965	377	8.39

※当社は、平成30年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っているため、「今回実績値(B)」「(参考)前期実績(平成31年3月期)」における1株当たり当期純利益は前連結会計年度の期首に当該株式併合が行なわれたと仮定して算定しております。

2. 差異の理由

前期実績は上回ったものの、前回発表予想と比較して、マンションの竣工時期が遅れたため売上高は減少いたしました。他方で、固定費削減等により、営業利益は想定より増益となりました。また、持分法適用関連会社の好業績を主要因として、持分法に係る投資利益が想定より多く生じたため、経常利益は増加をいたしました。親会社株主に帰属する当期純利益は、新型コロナウイルス等の影響で所有している株式の株価が下落をし、投資有価証券評価損を計上した結果、わずかながら予想数値より減少をいたしました。

以上